

装飾と芸術の間

「琳派」に見る日本人の美的感覚



仲町啓子 実践女子大学教授

河野元昭 秋田県立近代美術館館長
東京大学名誉教授

開催日 平成24年3月9日(金)

会場 よみうりホール

参加費 1,000円(税込)

主催 公益財団法人 J R 東海生涯学習財団
後援 京都市
協賛 東海旅客鉄道株式会社
企画・運営 株式会社ジェイアール東海エージェンシー

第58回 装飾と芸術の間に——「琳派」に見る日本人の美的感覚

草や花、水の流れや露のしずく、鳥や小さな動物たちが、
やわらかく明朗な姿にかたちを変えて生活に寄り添う、それが琳派の意匠。
近世の幕開けとともに俵屋宗達や尾形光琳らによって生み出された琳派の美は、
絵画だけでなく工芸品にも広く採り入れられ、日本人の「美しい生活」を創り続けてきた。
シンプルな図案と大胆な構成は、世界のアートシーンやグラフィックデザインにも影響を与え、
今も私たちの生活を彩る。
琳派に見られる日本人の美的感覚と、今なお愛される背景を探る。

仲町啓子氏には、琳派の系譜とその美意識について、
河野元昭氏には、なぜ琳派が日本人を惹きつけるのか多角的な視点でお話しいたします。



なか まち けい こ

仲町啓子(実践女子大学教授)

1951年大分県生まれ。東京大学文学部卒業、同大学院博士課程単位修得退学。群馬県立女子大学文学部美学美術史科助手、実践女子大学講師、助教授を経て、現職。日本美術史の中でも琳派、浮世絵など、江戸時代の絵画、工芸を専門とする。主な著書に、『尾形光琳』(新潮日本美術文庫)、『琳派に夢見る』(新潮社)、『すぐわかる琳派の美術』『アート・ビギナーズ・コレクション もっと知りたい尾形光琳 生涯と作品』(東京美術)、監修に『酒井抱一』(別冊太陽 日本のこころ 平凡社)などがある。



こう の もと あき

河野元昭(秋田県立近代美術館館長・東京大学名誉教授)

1943年秋田県生まれ。東京大学文学部卒業、同大学院博士課程中退。東海大学講師、東京国立文化財研究所文部技官、名古屋大学助教授、東京大学教授を経て、現職。専門は近世美術。美術専門誌『國華』前主幹。主な著書に、『与謝蕪村』(新潮日本美術文庫)、『光悦と本阿弥流の人々』(日本の美術460 至文堂)、『北斎の花』(浮世絵ギャラリー1 小学館)、監修に『日本の美術 水墨画』(美術年鑑社)、『日本絵画名作101選』(小学館)、『江戸絵画入門』(別冊太陽 日本のこころ 平凡社)などがある。

日 時：平成24年3月9日(金)
開場 午後5時 開演 午後6時(午後8時55分終了予定)
会 場：よみうりホール(東京都千代田区有楽町1-11-1)
JR・地下鉄有楽町線有楽町駅より徒歩1分
募集人数：1,100人
参 加 費：1,000円(税込) 当日お支払いいただきます。
申込締切：平成24年1月30日(月) 必着
申込方法：右のハガキを切りとり、切手を貼ってお申し込み下さい。
(2人までご応募いただけます。)
通常ハガキでもお申し込みになれます。その場合は右ハガキの枠内の事項をご記入ください。(2人でお申し込みの場合は2人分)
※募集人数を超えた場合は抽選とさせていただきます。
参加いただく方には入場整理券をお送りいたします。
問い合わせ：「講座 歴史の歩き方」事務局
Tel.03-6688-7884 (平日 午前10時～12時／午後1時～5時半)
主 催：公益財団法人JR東海生涯学習財団
後 援：京都市
協 賛：東海旅客鉄道株式会社
企画・運営：株式会社ジェイアール東海エージェンシー

※「講座 歴史の歩き方」の案内は
公益財団法人 JR東海生涯学習財団ホームページでもご覧になれます。
<http://www.jrtf.or.jp/history/>

表面：俵屋宗達「舞楽図屏風」(部分 重要文化財 醍醐寺蔵)

◇皆様の個人情報は事務局が責任を持って管理し、公益財団法人JR東海生涯学習財団が主催・後援する催事等のご案内以外には使用いたしません。
◇講師・内容は予告なく変更となる場合がございます。

<キリトリ>

POST CARD

50円切手を
お貼り下さい

〒108-0075

東京都港区港南2-1-95
JR東海品川ビルB棟7F

(株)ジェイアール東海エージェンシー 係
「講座 歴史の歩き方」事務局

<2人までご応募いただけます>

お名前(フリガナ)	年齢
歳	
電話番号 ()	
ご住所 〒	都 道 市 郡 区 府 県

お名前(フリガナ)	年齢
歳	
電話番号 ()	
ご住所 〒	都 道 市 郡 区 府 県